令和6年度 静岡県立裾野高校第3回学校運営協議会 議事録

出席者

学校運営協議会委員

委員長 髙橋智浩委員(裾野市社会福祉協議会)

委員 志田忠弘委員(NPO法人理事) 杉村千鶴委員(PTA会長)

学校側

田代校長、大石副校長、芹沢教頭、相馬事務長

1 校長 あいさつ

創立 120 周年記念式典について:10月2日(水)本校体育館で挙行した。

令和7年度生徒募集について:本校は定員120人(昨年同様)。

スタントマンによる自転車乗車マナー向上の交通安全講習を実施した。

自転車の事故が、近隣学校であり。本校でも過日、接触事故があった。

中学生の生徒減に伴い、周辺校で学級減の学校あり

2 議事

(1) 本校の現状について

副校長 現在までの進路状況: 3年生 113 名中 95 名が進路決定している。就職では、47 名中 45 名が 1 回目の入社試験に合格(就職内定率 96%(例年 90%以上))

探究活動の状況: 1、2年生 外部の探究発表会に参加予定。3年生 20年後の将来を見据えて探究活動をしている。

教頭 部活動報告:陸上競技部2年生男子が東海選手権大会にハンマー投げで出場した。女子卓球1 年生が日本卓球選手権大会で東海大会に出場が決まった。

創立 120 周年記念式典報告:裾野市長・裾野市教育長を御来賓に賜り、滞りなく実施した。

クロスカントリー大会報告:出場した生徒が全員完走

その他:税に関する高校生の作文の表彰、生徒の善行報告

(2) 意見交換

髙橋会長 募集定員が発表され周辺校で学級減になった学校がある。地域で連携して欲しい。

志田委員 昨年度3月の発表会はおもしろかったので、12月の探究発表会に参加したい。

副校長 12月の発表会は授業で行っている。3月の発表会は保護者が参加見学している。

杉村委員 クロスカントリー大会では、生徒からの挨拶が良かった。進路の合格(内定)も着々と進んでいて良い。今年、1クラス減ったが、今後教員数も減るのか。

校長 1クラスあたり通常 2 人ずつ減る。今後分掌、系列の再編成、部活動の統廃合などを進め

る必要が出てくる。

髙橋会長 就職では、トヨタ自動車に就職内定、大学にも合格している。何をするか決まっていない中学生にとって裾野高校は、高校入学後に決めることができる。クロスカントリーでは全員完走したこと、ずっと続いていることがすごいことである。

(3) 授業参観

(4) 授業見学の感想

志田委員 3年生が落ち着いている。

杉村委員 季節に合わせた内容の授業が行われるなど、工夫された授業である。

次回、第4回学校運営協議会は、2月初旬で調整し、開催。